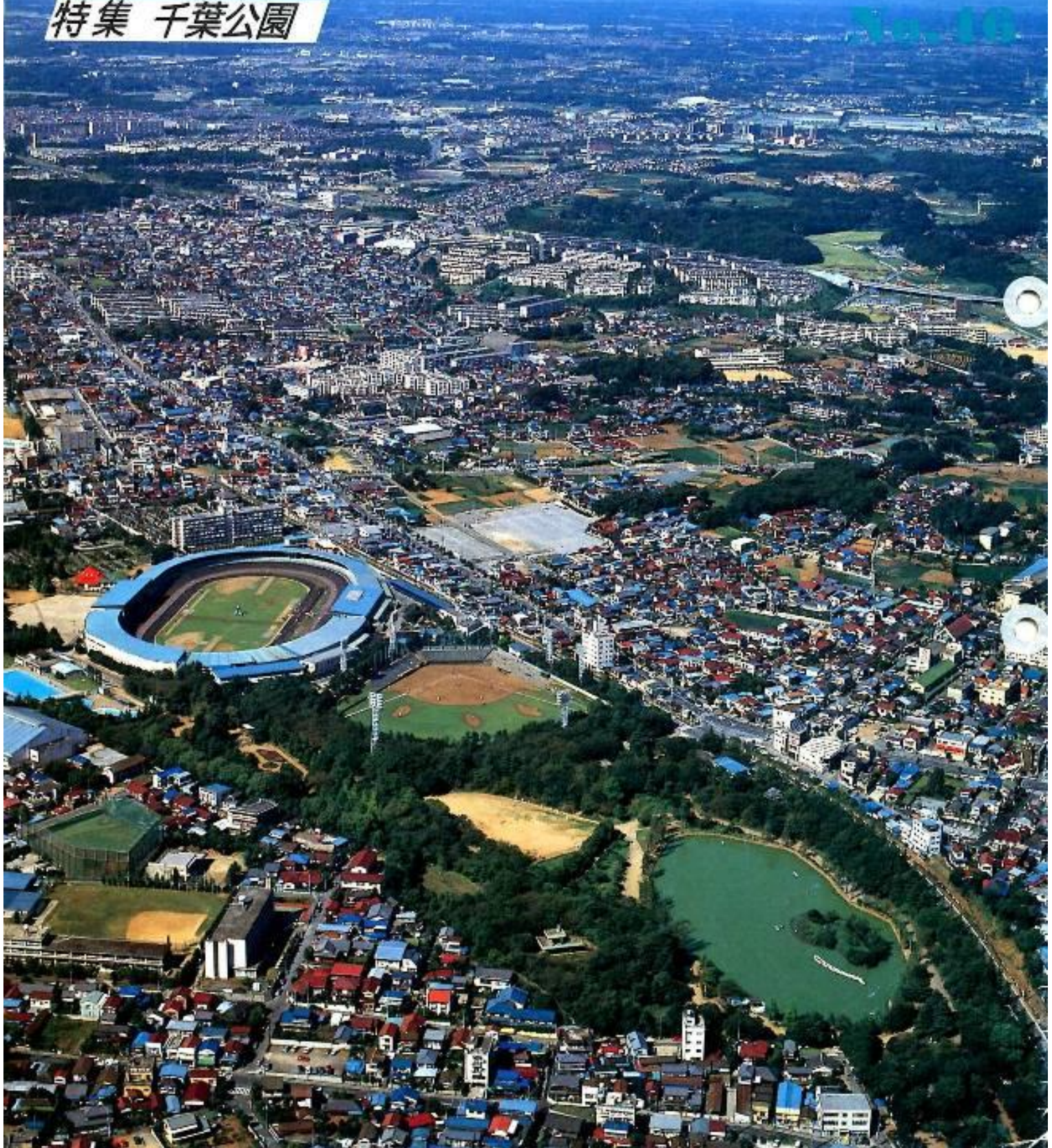


# 市民の森 千葉

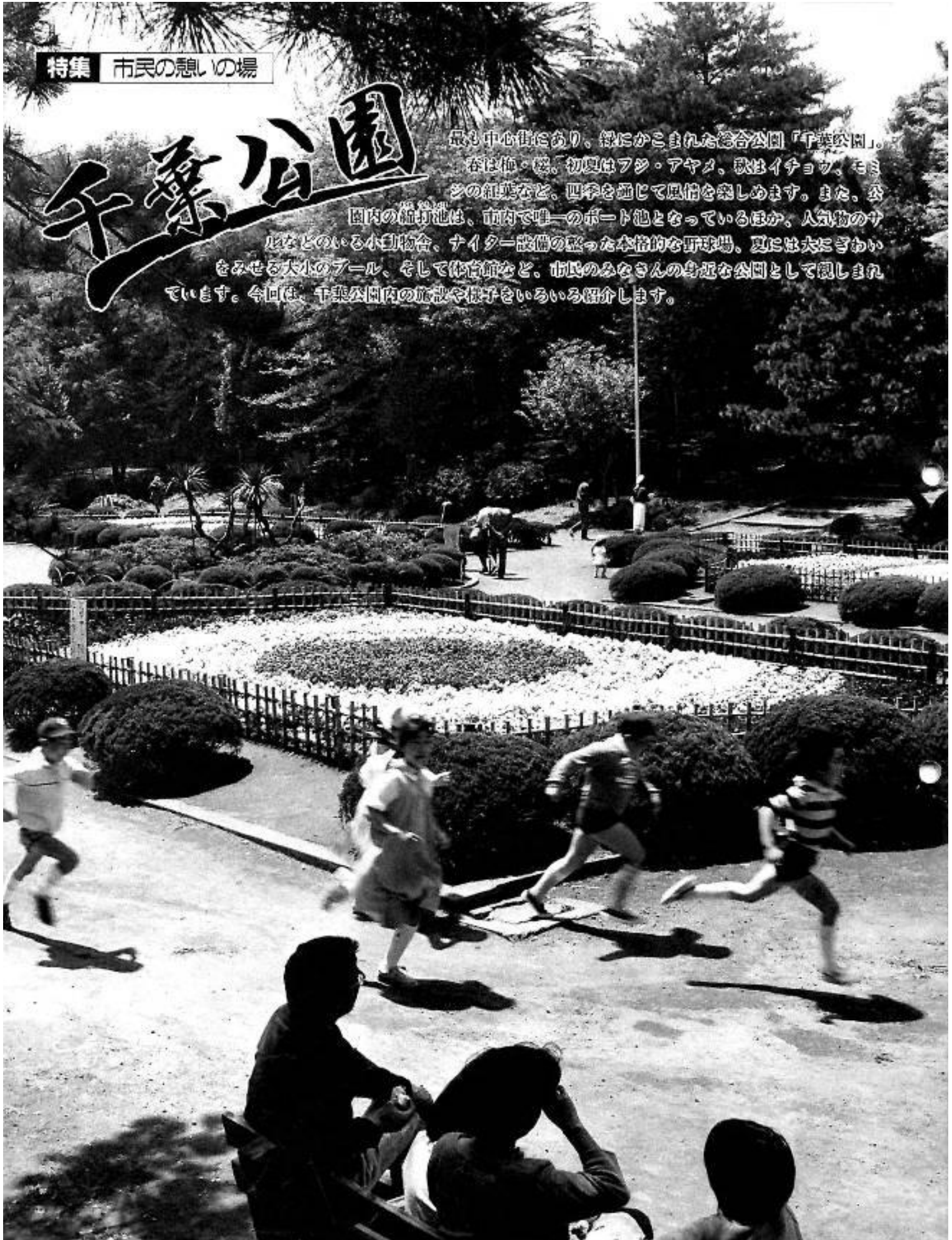
特集 千葉公園



特集 市民の憩いの場

# 千葉公園

最も中心街にあり、緑にかこまれた総合公園「千葉公園」。春は梅・桜、初夏はフジ・アヤマ、秋はイチョウ、モミジの紅葉など、四季を通じて風情を楽しめます。また、公園内の鑑賞池は、市内で唯一のボート池となっているほか、人気物のサルなどのいる小動物舎、ナイター設備の整った本格的な野球場、夏には大にぎわいをみせる大小のプール、そして体育館など、市民のみなさんの身近な公園として親しまれています。今回は、千葉公園内の施設や様子をご紹介いたします。



# 身近な憩いの場

千葉公園は、国鉄千葉駅東口（正面口）から、約七百メートル、歩いて十分のところにあります。面積は約二十二万平方メートル、市内の大規模な公園では、一番古い公園です。

江戸の昔、このあたりは佐倉・堀田藩領（千葉寺・寒川村）と旗本・中山勝頼由の領地（作草部村）との分界地（共同作業地）になっていました。その頃は、アシなどがはえた活地同然のところだったと言われています。

あるとき、この土地をめぐって争いがおこり、寒川村で組打争いを営んでいた「太郎兵衛」という人が、役人の実地検分の前日、村内にあった弁天様の石碑をほこびこんで村境としたため、この争いに勝った、といわれています。その機転にのちの人はここを「綿打池」とよぶようになったと伝えられています。

明治四十一年、旧陸軍は、ここに鉄道線路を設けました。その後、

大正七年十月、津田宿に鉄道第二聯隊ができるとともに、名称も鉄道第一聯隊と変わりました。

鉄道第一聯隊の兵士たちは、この地一帯の演習作業場で、鉄道の保守、新設、修理をはじめ、敵地の

現在でもそのなごりが、公園事務所にコンクリートのトンネルや、地の塩のグラウンドそばに、楳栗として残っています。

終戦後の混乱期には、園内にある樹木のはほとんどは切り倒されて燃料になってしまったり、敷地の一部は、食糧難を補うための菜園にまでされたといわれています。

その後、市民の憩いの場、果郡にふさわしい公園とするため、戦災復興都市計画事業の一環として、昭和二十四年から公園整備にとりかかり、順次、施設を整えてきた結果、今日のような、市内で最も身近な公園になったわけですから、

▼いつも人々の人気を集めるハト



▼ナイター設備の整った公園の球場。試合中に歓声がわく



▲練習場にはのど球の広場

## 千葉公園 公園野球場

昭和二十四年に完成。広さは二万四千七百五十平方メートル、西側九一・七メートル、本塁・センター間一一九・五メートルある公式野球場です。春から秋へのシーズンは、利用者でいっぱいですが、特に、夏の高校野球千葉県大会の子選の一部は、ここで行われるほか、社会人野球やプロ野球のオープン戦も行われます。

また、昭和四十八年九月には、六基の照明灯が設けられ、千五百ルクスの明るさのなかで、ナイターでの野球も楽しめるようになりました。



▼公園内を犬と一緒に散歩

# 千葉公園

## 公園体育館

当初、千葉県が、総上費五千八百万円で建設、昭和三十一年一月に完成しました。その後、県総合運動場内に体育館ができたため、昭和四十八年度から市に移管されました。

建物は、鉄骨・鉄筋コンクリート造の二階建てで、延面積は三千六百九十四平方メートル、競技のできる床面積は、千二百二十八平方メートル、バスケットコートやバレーボールコート



トはそれぞれ二面、バドミントンコートは八面、卓球競技は二十四台で競技を行うことができます。二階が観客席となっていて、約千五百人が競技を観戦することができます。

また、体育館の完成した昭和三十一年から四十六年までの毎年一月十五日、ここで千葉市内の人たちの成人の日を祝う会も行われました。

▼いろいろな室内球技が行われる公園体育館



▲夏には子どもたちの歓声がはびきたる公園プール

# 公園プール

## 千葉公園

昭和三十五年六月二十日に完工式とあわせてプール開きが行われ、この日、日本水泳部の選手十数人が参加しています。

プールは、五十メートル×二十メートルのコースで甲種級の公認プールです。毎年六月十五日から九月十五日までプールが利用でき、特に七月十五日から八月いっぱいには、夜間照明つきで水泳を楽しむことができます。

観客プールのほかには、子ども用プール、スベリ台のついた遊歩プールもあり、夏ともなると大にざわいになります。



▲シーズンともなると休みなく利用される30隻のボート



▲人気のあるおもりの一つ 蒸気機関車00105

## 千葉公園 陸上競技場

昭和二十四年に完成した第四種公設陸上競技場で、一回四百坪のトラックを備えています。常設種二十五種七月には、天皇、皇后内陛下をお招きし、「天皇賜杯全日本学生陸上競技選手権大会」を開いています。

また、昭和三十一年には、メルボルンオリンピック（ヘオーストラリア）派遣の、陸上競技日本代表選手が、このグラウンドで三週間にわたって、最後の仕上げを行いました。

## 千葉公園 ボート池（総打池）

昭和二十七年にオープンして以来、市内唯一のボート池です。毎年三月一日から十一月末まで利用できます。

現在、三人乗りのボートが三ト要あり、三十分二百円という安い料金のため、シーズンともなるとボートに乗り人が、順番待ちの列をつくるほどの盛況ぶりです。

なお、この陸上競技場には、一週五百坪の競走路をもつ、競輪場も併設されています。

▼高さ28mの展望台 まわりがよく見渡せる



# 千葉公園 展望台

千葉公園のなかで最も高い、台  
地にある施設で、昭和三十六年に  
完成しています。高さ二十八mの  
二階建てで、一階は休憩所も兼ね  
ています。デザインは、当時、市  
川工高技師の西後夫氏（市内高城  
二丁目十一の十郎彫刻家）です。  
戦前、この高台には、鉄道第  
一隊に所属し、調州（現中田北東  
部）で戦死した、荒木寛孝大尉の  
銅像が建っていたことから、別名  
「荒木山」ともよばれています。

▼コンクリート製の遊具は  
鉄道第一隊隊のなごり

▼フッシュホン型のスベリ台 子どもにとっては絶対の遊び場



▼公園のいろいろな風景が スケッチの対象となる



▼シーソー遊びをする子どもたち



# 千葉公園 園内の遊具

小型蒸気機関車NUS-5。こ  
れは、かつて川鉄千葉製鉄所の構  
内で、貨車の入れ替え用に使って  
いたものを譲り受け、設置しまし  
た。本物に触れることが少なくな  
った現在、子どもたちにとっては  
人気のあるものの一つです。

フッシュホン型スベリ台は、昭  
和五十五年十月、県内の加入電話  
が百五十万台を突破したのを記念  
して、電々公社がつくったもので  
す。縦五段、横六段、高さ二段の  
ピラミッド型で、スベリ台とアッ  
シユボタンを配列した変りダネで  
す。

この他、普通のスベリ台、シー  
ソー、ブランコなども設けられ、子  
どもを中心に楽しまれています。

▼サル舎のなかにはアカゲサルが33匹 いつも人気を集めている



▲小動物舎のまわりにはいつも人がいっぱい

## 千葉公園

### 小動物舎

四角の小鳥舎は、昭和二十三年一月に完成しました。直径は、約十尺、高さが約十二尺あり、このなかに、アヒルやカルガモなどのほか、ハトが約百羽飼われています。サル舎には、インド産のアカゲサルが子サルをふくめて、三十三匹もいて、公園内の動物では一番の人気。終日、人の絶えることがありません。

この他、クジャク、キンケイチコウ、キジ、インコなど約十五種、約三十羽の小鳥が飼われていておとずれる市民を喜ばせてくれます。



▲大賀ハス分殖池の様子

## 千葉公園

### 大賀ハス分殖池

手入れのゆきとどいた公園内の一角には、茶室「好日亭」があります。昭和三十九年に完成したもので、床の間付八畳の間と同じく四・五畳の間があり、両方でも使える水屋がついています。

茶室はもちろんのこと、俳句会、会合、その他のけいご事に利用できます。午前九時から正午までが六百円、午後一時から同五時までが八百円、午前九時から午後五時

## 千葉公園

### 茶室・好日亭

までが千四百円と、格安になっています。

申込み等については、市役所公園管理課まで、利用日の三か月前から受付けています。



▲茶室や会合に利用してほしい「好日亭」



▲南入口近くにある 長谷川祐三氏の「彫」

昭和二十六年三月三十日、検見川にある東京大学総合運動場内の地下十二号のところから、故大賀一郎博士によって古代ハスの実が発掘されました。この実は二千年前のものと推定され、この年五月に発芽し、翌二十七年七月十八日美しいハスの花が咲きました。

千葉公園のハスは、これを分殖したもので、毎年七月十八日には、展望台一階の休憩所で「ハス見の会」が行われ、故大賀一郎博士の遺徳をしのんでいます。

▼家族 カップル思い思いに昼を満喫



## 千葉公園 樹木と散策路

広大な園内には、百四十二種類約一万本の樹木があります。初春の桜、春たけなわの桜、初夏のフジそしてツツジにハナシロワフ。夏は木々がいっぱい緑の葉をつけ、園内は緑一色になります。

秋は、園内のイチヨウが黄色の葉にかわり、時にはモミジも色よく紅葉することがあります。

また、千葉市内の桜の開花宣言は、ここ千葉公園・正門入口そばにある桜の木（数本のうちの一本）が、開花の目安となって、千葉園検所が出すそうです。

一方、公園内の散策路は、稲打池（ボート池）を一周するコースと、展望台からプール・体育館に通じる散策路があります。朝夕の散歩、ジョギング、いま流行の森林浴としても絶好のところですよ。

▼散歩 ジョギングに最適な散策路

